

島間の風

平成29年6月9日

南種子町立島間小学校

第 6 号



アスリートとしての生き様

校長 永留良隆

「私は今日引退しますが、我が巨人軍は永久に不滅です。」と名文句を残して現役を去った長島茂雄。「体力の限界・・・。」と絶句し、会見で涙して引退していった名横綱ウルフこと千代の富士。これまで数々の記憶に残る引退シーンを見てきましたが、こんなにさわやかで謙虚な引退会見は久々だなと思ったのが、先日の浅田真央さんの会見です。氷上での可憐な演技。そして無邪気でキュートな笑顔。あの幼かった天才少女が本当に立派な大人になり、そして引退していくのだと感慨深くテレビに見入ってしまいました。記者との質問のやり取りの中で感極まった(?)時、ふっと後ろ向きになり涙をぬぐって正面に戻り、いつものように笑顔で言葉を選びながら自分の気持ちを率直に伝えようとする姿には、もう脱帽でした。

今ではトリプルアクセルを跳ぶことは当たり前のようになってきましたが、フィギュアが今のようにメジャーでなかったころ、難しいジャンプを次々こなす真央さんは天才少女と注目されました。10年以上もトリプルアクセルを跳び続けてこられたのには、我々の想像を絶するような努力があったに違いありません。残念ながら五輪で金メダルは一度も取れませんでした。ソチ五輪のフリー演技を終えた直後の、天を仰ぐような喜怒哀楽全ての感情がこもった表情と涙を流すシーンが、今でも蘇ってきます。

会見で「フィギュアスケートでやり残したことは何もない。」「これからも笑顔を忘れずに新たな夢や目標をもって前進していきたい。」と言った真央さん。自分の道を信じ貫き通した真央さん。常にトップを目指し続けた真央さん。それらを成し遂げ、さまざまなプレッシャーから解放された姿、それがあの会見の満面の笑顔だったのだと思います。何でもそうですが、その道を極めた人の言葉には説得力があり、聞く人・観る人に感動を与えてくれます。

自分も定年まで残すところ、あと(まだ?)数年になりました。真央さんのように「やり残したことはない。」「新たな夢や目標をもってセカンドキャリアに臨みます。」と言えるよう、今の校長職としての仕事に全力をもってあたりたいと思います。

日曜参観，満員御礼！

愛校作業，懇親会までハードな3本立て？

6月4日(日)に日曜参観が行われました。お忙しい中、多数の保護者の皆さんが参観してくださいました。また、兄弟関係で卒業生が数名顔を見せてくれて、わずか2か月の間の成長ぶりにびっくりしました。

1時間目は授業参観。子供たちの様子はいかがだったでしょうか。子供たちは程よい緊張の中(?)、それぞれ真剣に学習に取り組んでいました。私は、かねがね“積極性は挙手のみにあらず”と考えています。じっくり思考しているか、考えをまとめて分かりやすくノートに書いているか・・・。



観る側にも「参観のコツ」が求められます。姿勢、視線、返事、作業、協調・・・どんなことでもいいので、小さな一歩をほめて次回につなげましょう。2校時は、講師に中種子町に在住の峯下久敏氏をお招きし、「子どもを取り巻くWi-Fiへの対応」について指導していただきました。家庭における子供たちへの今後の指導の参考になったと思います。3校時は体育館で親子王様ドッジボール大会。優勝した大久保・向方チーム、おめでとうございます。ハッスルプレーの連続で楽しい一時になりました。当日は、親子で登下校する姿も見られ、通学路の危険箇所点検をしていただきました。何かお気付きの点がありましたら学校にもお知らせください。



午後からの愛校作業では、草払いや草取りを中心に行っていただき、学校が見違えるほどきれいになりました。子供たちも新たな気持ちで、1学期の折り返しを迎えられました。保護者の皆様の「機動力」と「チームワーク」に感謝です。なお、当日の愛校作業やバーベキュー大会等では総務委員をはじめ多くの関係の方々にお世話になりました。ありがとうございました。

道徳の教科書見本の法定展示のお知らせ

小学校では平成32年度から、新しい学習指導要領の下、学習指導が進められます。道徳は前倒しで来年度から「道徳科」として実施されます。そのため教科書見本(8社)が法定展示されます。

【展示期間】6月16日(金)～6月29日(木)9:00～17:00【展示場所】西之表市立榕城小学校

※ どうぞ気軽に立ち寄って御覧ください。

